



東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「よく学び よく遊べ」

令和4年7月15日

NO. 18

校長 白水 聡

日本茶を世界へ。



7月7日(木)は、「長崎いけどき茶プロジェクト」代表の松本靖治様にお越しいただき、おいしいお茶の淹れ方を教えていただきました。3年生は先日から茶摘みなどの体験をとおして、彼杵のお茶づくりについて学んできました。今日は、いよいよお茶を淹れて飲む体験です。

「長崎のお茶のすごいところ」として、日本最古の茶畑であることや、長崎の大浦お慶さんが輸出を始めたことなどについて話していただきました。また、玉緑茶ができるまでの工程を動画で見せていただきました。子どもたちも目を輝かせながら見ていました。

おいしいお茶を淹れるためには、熱すぎないお湯の温度や、茶葉とお湯の量のバランスが大切なのだそうです。また、一煎目と二煎目の、味や香りの違いも体験しました。

最後に「お茶で世界をもっと平和に！」という熱い願いも心に残りました。お茶で乾杯も和やかでした。ご家族の皆様や観光協会の飯塚様にもお世話になり、誠にありがとうございました！

看護師の仕事について学びました。

7月12日には、5年生が看護師の仕事について学ぶ学習をしました。ゲストティーチャーは大村市民病院の本田様と川口様でした。右の写真の川口莉沙様は、看護師になったきっかけや仕事内容、1日のスケジュールなどについて話してくださいました。

「元気な姿で患者さんが退院していく姿を見ると、嬉しくてやりがいを感じます。」とのこと。看護師になるために必要なことについてもわかりやすく話されましたので、将来、看護師をめざしたいという思いをもった子もいることでしょう。

終始、5年生は話を聞きながら熱心にメモをとっていました。



帰り際に、「私たちも学校で話をするのは初めてのことだったのですが、子どもたちの質問も鋭くて、とてもよい経験ができました。」と感想を述べられました。お忙しい中、プレゼンや映像の準備をしてくださり、どうもありがとうございました！お仕事、頑張ってください！

「暗唱検定」は…。

「春の七草」を1～2年生のお題にしました。現在63名の子が合格しました。

3～4年生は「春暁」です。現在56名の子が合格しています。

5～6年生は7月から「春望」(杜甫)に挑戦しています。現在36名の子が合格しています。

ご家庭でお子さんがチャレンジしていたら、ぜひ聞いてみてください。

緊張しながらも何とかやり遂げる姿も見られ、子どもたちのよさを感じています。